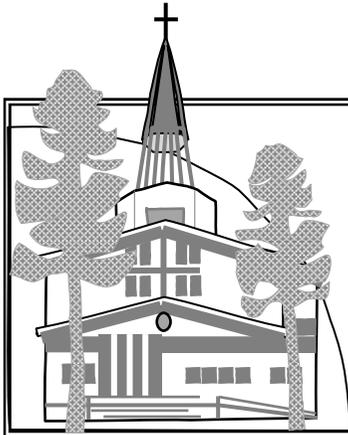


「いつくしみの特別聖年」



週報

カトリック 園田教会

主日C年
2016年
5月22日(日)
No. 2005



三位一体の主日（祭日）

ミサ 9:00 ショヴァン二神父

今日の聖歌と祈り

入祭の歌 : 典礼聖歌 29 エルサレムよ ほめたたえよ

答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください

アレルヤ唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください

奉納の歌 : 典礼聖歌 387 神はキリストのうちに

拝領の歌 : プリント 父なる神（カトリック聖歌集231番）

皆で唱える祈り : プリント 平和を求める祈り

閉祭の歌 : 典礼聖歌 346 勝利と力は神のもの

今日の典礼奉仕者

先唱	河瀬
聖体奉仕	田口
第1朗読者.....	岡田(壮)
第2朗読者.....	河瀬(青)
共同祈願・意向担当者.....	① 谷井 ② 谷井 ③ 栞田 ④ 上村
奉納と献金	ベトナム人会
典礼当番.....	細木
オルガン奉仕者.....	山田

今日の行事・他

- ・信徒総会(ミサ後 全員)
- ・日曜学校(信仰教育)
- ・夙川教会バザー

お知らせ。

- ・熊本地震募金
みなさんのご協力をお願いいたします。
- ・園田教会 “チャリティ・コンサート”
—世界の恵まれない子供たちのために—
日時:6月11日(土)15:30～ 入場料無料
みなさん多数のご来場をお待ちいたします。
(詳細はポスター、チラシをご覧ください。)

【三位一体の主日】 (聖霊降臨後第1主日)

4世紀から5世紀にかけて、教会内には、御子は御父によって造られた存在であり、御父と同一本質ではないということを主張したアレイオス(256年ごろ～336年)の異端に代表される、キリスト論や三位一体論に関する論争が起こりました。

このような論争の影響を受けて、スペインやガリアの教会では、三位一体への信仰を表明する信心や説教が盛んになり、7～8世紀には三位一体のためのミサの祈願も作られました。

現在のカトリック教会で三位一体の主日のミサで用いる叙唱は、8世紀半ばの秘跡書(サクラメンタリウム)に由来しています。さらに、9世紀ごろには三位一体のための信心ミサも作られ、11世紀ごろのフランクやガリアのベネディクト会修道院では、聖霊降臨の主日の次の主日に三位一体を祝っていたようです。

教会としては、毎日のミサで三位一体を記念し三位の神を賛美しているということから特別な祝日を設けることには慎重でしたが、教皇ヨハネ22世(在位1316年～1334年)が1334年に全教会で祝うことを決定し、教皇ピオ5世(在位1566年～1572年)による『ローマ・ミサ典礼書』(1570年)にも導入されて定着し、現在に至っています。

(カトリック中央協議会 HP 典礼解説から)

今週の暦

5月23日(月) 集会祭儀 6:30~

5月24日(火) ミサ 6:30~ ジョヴァンニ神父

「教区 月修10時半」 (甲山墓地墓参・祈念ミサ)

5月25日(水) ミサ 6:30~ ジョヴァンニ神父

「教区 顧問会10時」

5月26日(木) 《記》聖フィリポ・ネリ司祭

ミサ 6:30~ ジョヴァンニ神父

5月27日(金) 集会祭儀 6:30~

5月28日(土) ミサ 6:30~ ジョヴァンニ神父

・入門講座(9:00~10:00)

・教会清掃(総務第4週)

5月29日(日) 《祭》キリストの聖体

ミサ (ベトナム語) 9:00 高山神父

・園田教会 — 百合学院バザーに出店(やきとり)

・日曜学校(信仰教育) — 販売手伝い

・百合学院 “ゆりっ子バザー”

10:00~15:00(雨天決行)